

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、Levy財務相の辞任観測を巡る不透明感が重石となった他、公表されたブラジル9月小売売上高が前月比0.5%安と8ヶ月連続のマイナスを記録したこと、一時3.82台半ばまでレアル安が進行。しかし、引けにかけては米連銀総裁から、「利上げ後の引き締めは緩やかに進めるべき」との発言が相次いだためレアルの買戻しが優勢となり、3.77台前半で取引を終えた。シカゴ連銀のエバンス総裁は、「利上げの開始時期に関わらず、米金融当局は利上げペースが漸進的になることを明確に示す必要がある」と述べた他、「FF金利誘導目標を2016年末まで1%を下回る水準に維持することが適切である」との見解を示した。また、ニューヨーク連銀のダドリー総裁も「利上げの条件が近く満たされる可能性がある」と発言する一方、「利上げが始まった後、引き締めペースはかなり緩やかになる」と予想した上で、「金融政策はFF金利の低水準が示すほど景気刺激的ではない」と説明した。

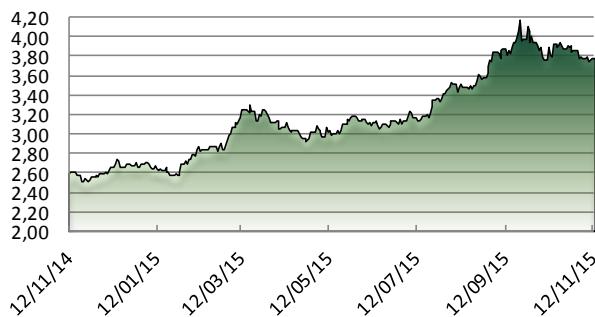
ボベスパ指数は前日比0.4%安と3日ぶりに下落。ブラジル経済が深刻な景気後退に陥る中、鉄鋼大手のウジミナスは昨日、事業規模の縮小や資産売却の他、既存銀行融資の借り換えを進めざるを得ないことを明らかにした。中国の景気減速に伴い、鉄鋼需要が低迷するとの懸念が拡大していることも影響している。

マーケットデータ

| Indicator | Unit | 11月11日 | 11月12日 | 前日比 | 10月9日 | 1ヶ月前比 |
|--------------------------------|-------|--------|--------|--------|---------|----------------|
| レアル | 対ドル | BRL | 3,7610 | 3,7711 | +0,0101 | 3,7633 +0,0078 |
| | 対円 | JPY | 32,65 | 32,52 | -0,13 | 31,97 +0,55 |
| | 対ユーロ | BRL | 4,0403 | 4,0706 | +0,0303 | 4,2723 -0,2017 |
| 円 | 対ドル | JPY | 122,86 | 122,61 | -0,2500 | 120,27 +2,3400 |
| | 対ユーロ | JPY | 131,98 | 132,58 | +0,60 | 136,61 -4,03 |
| Bovespa (ブラジル株価指数) | Index | 47.065 | 46.884 | -181 | 49.338 | -2.454 |
| CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ) | bps | 407,9 | 425,2 | +17,3 | 410,8 | +14,4 |
| Brazil 10yrs Gov. Bond | % | 15,45 | 15,45 | +0,00 | 15,65 | -0,20 |
| DI Future Jan17 (金利先物) | % | 15,47 | 15,54 | +0,07 | 15,56 | -0,02 |
| 3 Months US Dollar Libor | % | 0,359 | 0,359 | +0,000 | 0,321 | +0,038 |
| CRB Index (国際商品指数) | Index | 188,3 | 186,4 | -1,9 | 202,7 | -16,3 |

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

